

## 昔の子供の教科書にみる衛生事情

菅修一

滋賀医科大学附属図書館

明治5年学制発布以降主に昭和初期までに小学校で使用された(国語)読本教科書に取り上げられた医学・衛生に関する教材を、教科書制度の時代区分に従いながら、紹介する。今回対象とする時代においては、小学校教育を終えれば社会に出る子どもたちが多かった時代である。教科書作者は小学校を終えて、社会に出て行く子どもたちに精一杯の知識を伝えようとしたのではないだろうか。坪内雄蔵(逍遙)の編集した国語読本に掲載された「身体の構造」(『国語読本尋常小学校用』巻八 富山房 明治33)ほか興味深い教材を紹介する。明治・大正の過去における子どもたちの得た医学・衛生についての知識がどのようなものであったか、断片的な紹介になるが、当時の子どもたちの学びに思いを馳せていただければと思う。

### 参考文献

1. 筆者が関わって作成した教科書の歴史に関する文献

- 1) 櫻井待子, 菅 修一「坪内逍遙編纂小学校国語教科書『國語讀本』の医学教材」医学図書館 vol. 45 no. 4 pp. 456-462 (1998)
- 2) 菅 修一, 辰野直子, 藤村三枝, 寺升夕希「『尋常小學算術』(緑表紙)に見る我が国の衛生統計一戦前の子どもの教科書が映す衛生事情(その1)」医学図書館 vol. 55 no. 1 pp. 50-55 (2008)
- 3) 菅 修一, 辰野直子, 藤村三枝, 寺升夕希「国定高等小学読本に取り上げられた衛生教材一戦前の子どもの教科書が映す衛生事情(その2)」医学図書館 投稿予定

2. 教科書の歴史についての文献は多くある。いくつか例示的に紹介する。

- 1) 唐澤富太郎著『教科書の歴史』創文社 1956
  - 2) 中村紀久二著『教科書の社会史』岩波書店 1992
  - 3) 中村紀久二[研究代表]『教科書の編纂・発行等教科書制度の変遷に関する調査研究：平成7年度～平成8年度科学研究費補助金(基盤研究B(1))研究成果報告書』1997
  - 4) 中村圭吾『教科書物語』ノーベル書房 1970
  - 5) 海後宗臣, 仲新編『日本教科書大系 近代編 第4巻-第9巻 国語(一) - (六)』講談社 1963-1964
  - 6) 石橋武彦著『国語教科書に現われた保健体育思想の研究』不昧堂出版 1975
- なお、発表時には、発表にあたって上記以外に参照した文献も紹介します。